



【教育目標】 自らの可能性を信じ、努力することのできる生徒を育成する。
【一学校一改善】 ○探究学習の工夫・充実 ○サポートルームの開設・運営

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る

少しずつ温かくなる日差しを浴び、桜のつぼみも膨らみはじめています。道端の草花も力強くじっと成長の機会をうかがい、春に向けての準備をしています。

さて、2月もあと残りわずかとなりました。

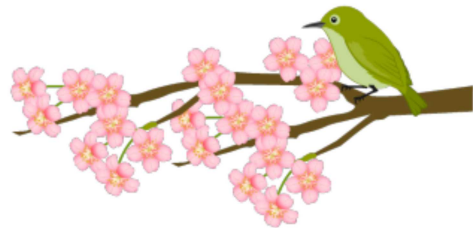
「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉のように1月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまいます。2月は29日しかなく祝日もあったので、気づいたら2月が終わり、あと数日で3月に入ってしまうのです。

3月は公立高校入試、クラスマッチ、卒業式、修了式と続きます。下旬には春休みがあり、進級や進学へと道がつながっていきます。今年度も残り1ヶ月となり、年度の締めくくりにする時期にもなりました。

今年度を振り返って、自分が成長したこと、頑張ってきたことなどを確認し、もう少し頑張らなくてはいけないことを今からしっかり身に付けておく必要があります。3年生は卒業後の進路先への進学に、1、2年生は次の学年への進級にそれぞれ備えましょう。

3年生はいよいよ3月5日より公立高校の受検に向かいます。健康管理には十分気を付けて最後まで精一杯取り組み、持てる力を発揮されることを期待しています。もうすぐ春が来ることを楽しみに、この時期をしっかりと乗り越えていきましょう。

まだまだ新型コロナウイルス感染症、インフルエンザなど心配なこともあります。今年度のまとめに相応しい学校の教育活動を実施して参ります。保護者の皆様には引き続きご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



人生の種をまく10代

人生の種をまく時は、何と言っても10代です。本を読んだり、計算力を身に付けたりという、学校での教科の学習はもちろんのこと、それ以外にも人として学ばなければならない、道徳性や礼儀作法、さらに、国際化や情報化という世の中の流れにふさわしい能力やマナーを身に付けなければなりません。若いうちにそれらを習得していく必要があります。歳月は人を待ってはくれません。人生の種をまく時季を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、今年度もあと数週間で卒業式、修了式を迎えます。保護者の皆様、1・2年生には、この一年間に頑張ってきたこと、成長が見られる点などを、人と比べることなく褒め評価してあげてください。3年生は三年間を振り返り、その努力の積み重ねや成長が、新しい進路決定につながったことに自信をもつことで、次年度が意欲をもってスタートできるよう励ましていただければと思います。

